

人類学演習 I 談話会

日時：5月21日（金） 16:30～18:00

場所：理学部2号館402号室

<講演者>

青木 健一先生

（東京大学大学院 生態人類学研究室）

<講演テーマ>

文化伝達様式と文化進化速度

<要旨>

遺伝進化速度は、（1）相同遺伝子数、（2）遺伝子当たりの突然変異率、および（3）突然変異遺伝子の固定確率の積で与えられる。同様にして、文化進化速度は、（1）個体数、（2）個体当たりのイノベーション率、および（3）イノベーションの固定確率で与えられる。遺伝進化と文化進化の大きな違いは、遺伝子の伝達経路が（高等生物では）親から子へ限られるのに対して、文化要素は色々な経路で伝達されるほか、多対一や一對多というような複雑な伝達様式を示すところにある。遺伝的浮動を記述するために提案された Moran model を拡張することにより、イノベーションの固定確率などを計算する。

今後の予定

5月28日 休み

6月4日 海部先生

担当：神田眞男（植田研）